

ふらいばんじいさん

神沢利子 作 堀内誠一 絵 あかね書房



たまごをやくのがだいすきなふらいばんじいさん。ところがあるひ、おくさんがあたらしいだまやきなべをかかってきたので、たまごをやかせてもらえなくなってしまいました。「あたらしいせかいで、だれかがわしをまっているかもしれない。」ふらいばんじいさんは、いえをでました。ジャングルやさばくをたんけんしたふらいばんじいさん。ながいたびのあいだに、あしがまがってしまいました。そして、ちいさなしまのすなはまにうちあげられたのです。



へんてこもりにいこうよ

たかどのほうこ 作・絵 偕成社



へんてこもりにあそびにきたアキオ、ケケコ、ブンタ、ノンコのなかよし4にんぐみ。みんなでたのしく、どうぶつしりとりをはじめました。「らくだ!」「だちょう!」「うま!」つぎはブンタのばん。「ま、まのつくもの……」こまったブンタは、「まるぼ!」とさげびました。「そんなどうぶつ、いないぞ!」なんて、あとの3にんがさわいでいると、めまえにみたこともないへんてこなものがありました。

ばくは王さま

寺村輝夫 作 和田誠 絵 理論社



王さまは王子さまが生まれたおわいに、国じゅうの人たちをおしほにあつめて、ごちそうをあげることになりました。ごちそうは、王さまが大好きなたまごやきです。たまごがいくつあっても足りないの、王さまはけらいにいいつけました。「ぞうのたまごをみつめてこい。」ぞうのたまごはみつけれられるのでしょうか。このほかに、あそびのすきな王さまが、はたけをたがやしてしゃぼんだまのたねをまく「しゃぼんだまのくびかざり」など、4つのおはなしが入っています。



みしのたくかにと

松岡享子 作 大社玲子 絵 こくま社



ものを知っていなければいけないと、ペンきょうばかりさせられている王子さま。大きらいなにんじんのりょうりも、さらいっぱい食べなくてはなりません。とうとう王子さまは顔色がわるくなって、かんたんな計算さえまちがえてしまいました。ある日、馬車にのってお城の外へでた王子さまは、太っちょおばさんがたねをまいたにわの前でとまりました。立てふだには「いなれしもがおがさあいなれしもがかいす みしのたくかにと」とあります。王子さまはくびをかしげました。



みつやくんのマークX

渡辺茂男 作 エム ナマエ 画 新栄堂書店



みつやくんは、スポーツカーのモデルをながめながらおもいました。「このくるまが、ヘリコプターのように空をとべたら、モーターボートのようにみずうみの上をはしたら、どんなにいいだろう。」ボディはりゅうせんけいにして、ロータリーエンジンをつけて……みつやくんのゆめはふくらみます。せつけいずをかいて、ぶひんをくみたら、せかいでたった1だいしかないマークXのかんせいです。

ミリー・モリー・マンデーのおはなし

ジョイス・L・プリスリー さく 上條由美子 やく 菊池恭子 え 福音館書店



みじかいかみ、みじかいい足、みじかい服をきた小さな女の子は、名まえだけはずっともみじかくありませんでした。ミリスセント・マーガレット・アマンダ。みんなうまくいえないので、ミリー・モリー・マンデーとみじかくちぢめてよんでいました。ミリー・モリー・マンデーは、かぞくの人々とおなじようにじぶんのしごとをもっています。きょうのしごとは、おつかいです。でも、たいへん! かぞく6人におつかいをたのまれました。



ももいろのきりん

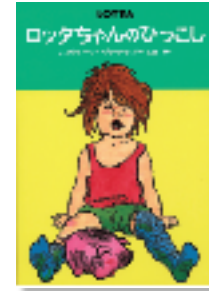
中川季枝子 さく 中川宗弥 え 福音館書店



るるこは、おかあさんからとても大きいももいろのかみをもらいました。のりとはさみとクレヨンをつかって、せかいにきれいで、大きくて、つよいきりんのキリカをつくりました。るることキリカは、とんだり、はねたり、大きくなりました。まどからくびをだしたまねもったキリカ。あさになってみると、あめできれいなももいろのはげおち、くびはふたつにおれまがってしまいました。ふたりはクレヨンの木のある山へとでかいていきます。

ロッタちゃんのひっこし

リンドグリーン 作 ヴィークランド 絵 山室静 訳 偕成社



おきにいりのプタのぬいぐるみをふたれたゆめをみたロッタは、あさからごきげんななめ。ママがもってきたセーターは、チクチクしてきたくありません。ロッタはセーターをいすの上からゆかにつきおとし、はさみでひきさいてしまいました。めちやめちやになったセーターをくずかごにのこし、ロッタはおとなりのものおきの2かいへ、ひっこしすることにしました。にどといえにはかえらないうもりです。